

## 総合経営Ⅱ

科目ナンバリング MAN-404  
選択必修 2単位

吉村 浩平

### 1. 授業の概要(ねらい)

本講義は企業を舞台に産業界で発生する経済事象を考察する能力の習得を目的とします。また、本講義では「総合経営Ⅰ」で3年次までに学んだ経済学の知識を改めて振り返ること、「総合経営Ⅱ」で具体的事例を中心に企業をとりまく経済の仕組みや概念について理解を深めることにより、就職活動に際しての「職業選択」において有益な知識を身に付けることを目標とします。

### 2. 授業の到達目標

企業の主要な組織の役割と機能を理解し、企業の成長のプロセスを学ぶことにより、就職活動における「職業選択の方向性」を明確にすることを到達目標といたします。

### 3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度(50%)・小論文(50%)にて総合的に評価します。  
尚、小論文についてはテーマに基づき、「課題抽出」から「課題解決」に至るまでのプロセス、また、「課題解決」に障害となる事象、課題解決後の「期待される効果」などについて、講義で使用する「キーワード」を活用しながら論理的に記述できることを合格水準といたします。

### 4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に使用せず、授業で参考資料を投影または配布します。

### 5. 準備学修の内容

講義終了時に次の講義の「ポイント」または「キーワード」を紹介します。各自、それぞれ関連する事項の事前学習を行い、理解を深めた上で出席するようにして下さい。

### 6. その他履修上の注意事項

本講義で企業組織の機能を具体的に学ぶことにより、就職活動における「職業選択」の一助となることをねらいとしています。  
講義に臨むに当たっては各人が自らの「キャリアデザイン」をイメージしておくようにして下さい。

### 7. 授業内容

- 【第1回】 春学期振り返り・ビジネス経済・秋学期継続  
(企業における組織活動の内容と重要性を理解する)
- 【第2回】 企業における生産性向上施策(RPA)  
(業務プロセスや人による作業を自動化し、効率化を図る「RPA」・Robotic Process Automationの効果を理解する)
- 【第3回】 企業における生産性向上施策(RPA)  
(業務プロセスや人による作業を自動化し、効率化を図る「RPA」・Robotic Process Automationの効果を理解する)
- 【第4回】 企業における生産性向上施策(トヨタ生産方式)  
(「世界のトヨタ」の生産技術の骨格をなす「トヨタ生産方式」の概念を理解する)
- 【第5回】 企業における生産性向上施策(トヨタ生産方式)  
(「世界のトヨタ」の生産技術の骨格をなす「トヨタ生産方式」の概念を理解する)
- 【第6回】 企業における社員支援施策(人事労務管理)  
(企業で重要な位置づけである「人事労務管理」の重要性を理解する)
- 【第7回】 企業における社員支援施策(人材育成施策)  
(社員の成長を期待する「人材育成」について、考え方、具体的施策を理解する)
- 【第8回】 企業における社員支援施策(目標管理評価制度)  
(現在、企業の人事評価で主流となっている「目標管理評価制度」を理解する)
- 【第9回】 企業における社員支援施策(働き方改革)  
(企業が工夫する「やりがい」ある「働き方改革」の考え方を理解する)
- 【第10回】 企業における社員支援施策(働き方改革)  
(企業の具体的施策例を紹介し、実情を理解する)
- 【第11回】 企業における社員支援施策(労働時間)  
(「働き方改革」の現況より労働時間の考え方について理解する)
- 【第12回】 企業に必要な現場力(環境ビジネス)  
(直面する環境問題に対して企業がビジネス上で取り組む課題を理解する)
- 【第13回】 企業に必要な現場力  
(企業人としてあるべき姿について考える)
- 【第14回】 経営者思想  
(著名な経営者の経営ビジョンを学ぶ)
- 【第15回】 講義総括・試験(課題レポート)